



現存する日本最古の石造灯台
**神子元島灯台
150周年**

問合せ先 下田海上保安部交通課
☎0145



下田港の沖約10kmの孤島に立つ神子元島灯台は、明治4年1月1日（旧暦、明治3年11月11日）、日本の灯台の父と呼ばれるイギリス人技師リチャード・ヘンリー・ブラン

トンにより建設されました。当時、日本は西欧列強が海外進出を競う明治初期にあたり、神子元島灯台は、徳川幕府が慶応2年（1866）5月に西欧列強と締結した改税

約書（江戸条約）により、全国に8基建設された条約灯台の1基です。

灯台は白色円形の石造、下田市のエビス岬（現在の下田公園、城山）と柿崎から切り出された伊豆石が使用され、現存する石造灯台としては、日本最古の灯台です。

神子元島灯台の初点灯当時には、明治の元勳大久保利通、木戸孝允、イギリス公使ハリパー・パークス、同領事アーネスト・サトウ等の要人が品川から灯台視察船「テール」号で神子元島灯台を訪れました。大英帝国の威信をかけて建設された神子元島灯台の初代灯台長は、イギリス人マケントン、二代目灯台長はレドック、三代目灯台長はダウニングが、明治9年までおそらく日本では一番長くイギリス人が灯台長を務めた灯台でもありました。

神子元島灯台は、関東大震災でも被害を受けず、太平洋戦争での4回にわたる米軍の爆撃にも耐え、現在まで150年の長きにわたり、下田港に入港する船舶や東京湾に向かう船舶などの航海の安全を守り続けています。

この灯台には、昭和24年12月まで灯台守が家族と一緒に暮らしながら、社会と隔絶した厳しい孤島生活に耐え、灯台の灯を守り続け、その後、昭和51年3月に灯台が無人生されるまで、下田から灯台職員が神子元島に滞在し、灯台の灯を守りました。

150年の長きにわたり私達を見守ってくれていた神子元島灯台。初点灯から150年が経過した今も、幾多の困難を乗り越え、私達に安心と勇気を与えてくれます。

昭和44年7月25日に史跡名勝天然記念物（自然保護法）指定、平成10年11月1日の世界の灯台100選（国際航路標識協会）選出、平成21年2月23日に近代化産業遺産に指定され、世界の著名な灯台と肩を並べる神子元島灯台は、まさに日本の灯台の至宝だと私達は自負しています。

これからも郷土の誇りとして、沖ゆく船舶を安全に導き、私達が暮らす下田の海を見守り続けてくれることと思いを込めて、神子元島灯台は、地元建設会社にて150年目のお色直し中です。

神子元島灯台 360度パノラマを体験しよう！

神子元島150周年を記念し、第三管区海上保安本部にて企画・制作されていた「神子元島灯台の灯台ONEタップビュー」が完成し、第三管区海上保安本部ホームページ上に公開されています。スマートフォンやパソコンで、灯台からの勇壮な風景や普段見られない灯台内部を360度パノラマ画像やVR画像で楽しむことができます。現在、下田市の爪木崎灯台とともに公開されていますので、「灯台ONEタップビュー」で検索又はQRコードからご覧ください。



灯台ONEタップビュー



1月の納税

納期は2月1日(月)

4期	97期
市県民税	国民健康保険税
国民健康保険料(普徴)	介護保険料(普徴)
後期高齢者保険料(普徴)	6期

※納期内に納めましょう
※納税は便利な口座振替で

「北方領土の日」
記念史跡めぐりマラソン
開催中止

第41回「北方領土の日」記念史跡めぐりマラソンは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

問合せ先
統合政策課政策推進係
☎22212

献血のご協力を
お願いします

日時 1月27日(水)
9時30分～11時30分、
12時45分～15時30分
場所 市民文化会館駐車場
種類 400ml
問合せ先
福祉事務所社会福祉係
(窓口) ☎22216

本郷公民館・白浜公民館閉館のお知らせ
4月1日をもって両館とも

閉館となります。また、白浜公民館については、原田区へ建物を譲渡します。

市の行財政改革の一環で、中央公民館を残し他の市立公民館を廃止することとなり、今回で9館が廃止となります。

稲生沢公民館、朝日公民館は、令和3年度末までに廃止を予定しています。今後の利活用は現在検討中ですが、決まり次第お知らせします。

問合せ先
生涯学習課社会教育係
☎5055

令和3年度
給食用物資納入業者募集

応募資格
・ 学校給食1600食分、保育所・幼稚園・認定こども園給食400食分程度の給食物資を納入できる経営規模、衛生状況、信用状況、供給能力を有する方
・ 市内に居住し、市内で3年以上営業している方
・ 市内の同一業種組合

申込方法 教育委員会に備付の申請用紙に必要事項を記入の上、市税完納証明書、食品衛生監視票(点数票)の写しを添えお申し込みください。

納入物資の品目
肉類、魚類、野菜類 等
物資納入期間
4月1日～令和4年3月31日
受付期間
1月12日(火)～1月22日(金)
申込み・問合せ先
学校教育課こども育成係
☎3929

市民文化会館イベント

●第32回下田名人会
日時 1月17日(日)
13時30分開演
料金 大人3000円
小中高生1000円
場所 市民文化会館小ホール
●昭和の名作映画鑑賞会
2月20日(土)
①ぼんち 10時
②おはん 13時
③野火 16時
2月21日(日)
①東京オリンピック 10時
※2日間全ての作品を視聴できます。

主催 (公財) 下田市振興公社、国立映画アーカイブ
共催 東京オリンピック・パリンピック下田市推進協議会
後援 市教育委員会

問合せ先
市民文化会館 ☎5151
1月10日は110番の日
110番は、事件事故などの緊急時のためのものです。緊急性のない、相談や照会などは、警察署若しくは交番等又は☎9110にお問い合わせください。

宅配業者を装ったショートメールに注意!

宅配業者の不在通知を装い、URLへアクセスを促すショートメールが増加しています。URL接続後、悪質なサイトに誘導され個人情報の入力や、不正アプリのダウンロードを求められます。絶対にURLに接続したり問い合わせたりせず、個人情報も入力しないでください。

○詐欺等の発生情報や子ども安全情報を配信中
・ エスピーくん安心メール
・ 静岡県警察ツイッター
で検索してください。
問合せ先
下田警察署管内防犯協会
☎2766

司法書士による「全国一斉生活保護相談会」

静岡県青年司法書士協議会と全国青年司法書士協議会が、生活保護に関する電話相談会を開催します。

日時 1月24日(日) 10～16時
電話相談先
☎0120・052・088
※相談料無料、秘密厳守。
問合せ先
静岡県青年司法書士協議会
担当 匂坂 和彦
☎053・424・8002

新しいNOSA静岡が誕生

県内の3つの農業共済組合(県東部・中部・西部農業共済組合)が令和3年1月に合併し、「静岡県農業共済組合(NOSA静岡)」が発足しました。更なる組織運営の効率化や多様化する農業経営者の要望に対応した事業の展開を目指し、収入保険と農業共済により、農業経営者の皆さまをより一層サポートします。
問合せ先
静岡県農業共済組合
☎054・251・3511